

中医協への報告の結果概要について

平成 27 年 5 月 27 日の中医協基本問題小委員会において、DPC 評価分科会から「中間とりまとめ」及び「平成 27 年度特別調査（ヒアリング）の実施について」の報告が行われ、その内容について了承された。

[基本問題小委員会であげられた主な意見]

「中間取りまとめ」

【「DPC 導入の影響評価に係る調査（退院患者調査）」に係る検討課題】

- 明らかにアップコーディング割合の高い医療機関に対しては何らかの対応を行うことを検討すべき。

「平成 27 年度特別調査（ヒアリング）の実施について」

- 医療機関ごとの「予期せぬ再入院割合」と「平均在院日数」の分析は平成 24 年度と平成 25 年度の比較しか行われていないが、複数年のデータを用いて比較すべき。
- 「治癒・軽快」「予期せぬ再入院」の定義に関しては、現場の意見も踏まえた上で、一度見直しも含めた検討をすべきではないか。
- 退院後、一度だけ外来を受診するといった場合にも「軽快」となってしまうので、新たな区分を設定するべきではないか。